





3月6日に開会した第3回市議会定例会の初日、清澤市長は平成25年度の市政執行方針演説において、市政運営の基本方針と重点的な取り組みについて説明し、「まちの活性化」と「ぬくもりのある生活」、さらには「芦別の未来」を市民の皆さんに感じていただけるまちづくりを推進するため、市民の皆さんと市議会議員の皆さんに理解と協力を求めました。

今月は、市政執行方針で示された主な取り組みや新年度予算の概要についてお知らせします。

## 平成25年度市政執行方針と予算

# 「人と経済」をキーワードに、強く・豊かな芦別を目指す

### 市政執行方針（抜粋）

私が市長に就任してから、間もなく2年が経過し、今年の5月には任期も折り返しを迎えようとしています。これまでの間、私は「人と経済」をキーワードに、それに沿った政策をご提案申し上げ、市議会のご理解をいただきながら、市民の皆さんの生活向上と、市内経済の活性化を目指し、芦別の「まちづくり」を推進してきました。

しかし一方で、山積し湧きあがる行政運営上の諸課題の解決を図りながら、「まちづくり」を進めることの難しさを今あらためて認識するとともに、本市における少子高齢化の進展と、人口減少、経済の低迷など、依然その厳しさが変わらないことを実感しているところでもあります。

このように、現在本市を含め地方自治体が置かれている環境を考えると、私は今まで積極的に政策展開を図ってきた姿勢は継続しながらも、今一度足元を見つめ、この2年間の市政運営を振り返り、芦別の将来を見据えた施策を吟味することも大切なことではないかと考えています。

したがって、本年度の市政運営は、検証と展望と取捨選択の1年として位置付けをさせていただき、一方で必要な政策は積極的に進めながらも、スクラップ・アンド・ビルドの勇氣を持って、ふるさと芦別の将来を見出すための施策構築に主眼を置く年にならうと考えています。

さらに、これまでの2年間、市議会の皆さんのご理解によりトップセールスを存分に実施することができました。それを市政運営に活かし、あらゆる情報を収集し、市民の皆さんとの情報共有を行いながら、「強く・豊かな芦別」を作り上げたいと考えています。

本年度も「まちの活性化」と「ぬくもりのある生活」さらには「芦別の未来」を市民の皆さんに感じていただけるよう、着実にまちづくりを推進してまいります。

芦別市長 清澤 茂 宏

# 1 持続可能な行財政基盤を確立するまちづくりの推進

## 広域連携の推進

消防の広域化、し尿の共同処理事業への参画、戸籍電算システムの共同運用の取り組みなど、近隣市町との連携を推進することにより、効率的な行政運営を目指します。

また、中空知5市5町による定住自立圏の形成に向けて、研究を進めます。

## 行財政改革の推進

健全で効率的な行政運営と自立した自治体経営の確立を目指し、『行財政改革推進計画』に基づき、事務事業や公共施設のあり方を見直すなど、行財政改革を推進します。

## 市民協働のまちづくりの推進

地方分権の時代を迎えていることから、市民の皆さんとの対話を重視し、私たちのまち芦別のごことは、市民の皆さんと共に考え、共に行動する協働のまちづくりを推進します。

また、多くの市民の皆さんが意見を出し合いながら、まちづくりに参加できる環境整備に努めます。



# 2 市内経済の活性化を目指すまちづくりの推進

## 地場企業の振興と雇用対策の推進

企業振興事業補助金の拡充や新規の雇用奨励金制度などにより、地場企業の振興と雇用の確保を図ります。

## 各種スポーツの公式大会等の開催

市制施行60周年記念事業の一環として、フットサルやバスケットボールなどの公式大会を開催します。

## 木質バイオマスの取り組みの推進

本市の豊富な森林資源を活用して、スターライトホテルなどの健民センター施設群に木質チップボイラーを導入します。この新エネルギーの有効利用の取り組みにより、林業の振興と経済循環による地域活性化を目指します。



## 道の駅を拠点とした「にぎわい」創出プロジェクトの推進

本市に人を呼び込み、交流人口の拡大による地域の活性化を図るため、昨年策定した道の駅を拠点とする「にぎわい」創出プロジェクトのグランドデザインをたたき台として、市民の皆さんや市議会の意見を踏まえ、さらに関係機関・団体等と協議しながら、慎重に検討します。



## 農商工連携の推進

良質な農林産物を活用した農商工連携の取り組みを支援します。



### 3 市民の暮らしを守る防災重視のまちづくりの推進

#### 消防庁舎建設事業の推進

災害発生時に市民の生命・身体・財産を守り、防災活動拠点施設として消防・防災機能の充実を図るため、老朽化した消防庁舎の移転新築に向けて慎重に検討します。



#### 公共施設の耐震化の推進

総合福祉センター及び生きがいデイサービスセンターの耐震化工事を実施します。また、他の公共施設についても、年次計画で耐震化を進めます。

#### 防災対策の強化

災害発生時の実効性ある防災体制を構築するため、なまこ山総合運動公園を避難拠点とし、自衛隊の協力をいただきながら全市を網羅した実践的で大規模な総合防災訓練を実施します。

### 4 子どもからお年寄りまで、ぬくもりのある暮らしを支えるまちづくりの推進

#### 高齢者福祉の推進

門口除雪サービスや緊急通報装置設置事業などにより、高齢者の安心な在宅生活を支援します。

#### 生活交通路線の確保

市民の快適な日常生活を維持するため、生活交通路線をどのように維持し、また、どのような交通手段が必要なのかを検討し、本市にふさわしい持続可能な交通体系の整備に努めます。

#### 市立芦別病院の経営維持・健全化

地域医療の拠点として、市立芦別病院の経営の健全化に努めるとともに、医師及び看護師の確保対策を進めます。また、親しみやすい病院としてサービスの向上を図るほか、医療費のクレジットカード支払いを導入します。



#### 芦別高校の生徒の確保対策

芦別高校の生徒に対して通学費や検定試験等の受験料を助成し、魅力ある高校づくりを応援するとともに、生徒の確保対策を推進します。

今回掲載した取り組みは、市政執行方針で示された中の一部です。市政執行方針全文をご覧になりたい方は、まちづくり推進係で配布いたしますので、お問い合わせください。また、市役所1階「市民参加と協働のコーナー」、総合福祉センター、青年センター、図書館、各コミュニティセンターにも配置しているほか、市公式ホームページでもご覧になれます。●問い合わせ/まちづくり推進係

# 「まちづくり懇談会」の開催結果をお知らせします



市は、2月18日から22日まで市内8か所9回にわたって「まちづくり懇談会」を開催しました。この懇談会は、市が今後重点的に推進するために検討を進めている「道の駅を拠点とする『にぎわい』創出プロジェクト」、「消防の広域化」や「消防庁舎の建設」などの事業概要と、これらの事業展開に伴う今後の財政収支見通しを説明し、市民の皆さんとの情報の共有化を図るとともに、市民の皆さんから率直なご意見やご提言をいただくために開催したもので、延べ196人の市民の皆さんが参加し、多くのご意見・ご提言をいただきました。今回は、その主な内容をお知らせします。

## ご意見・ご提言の主な内容

### 道の駅を拠点とする「にぎわい」創出プロジェクトに関すること

- 道の駅への一点集中ではなく、駅前等への波及やシャワー効果を考えてほしい
- 道内のにぎわっている道の駅は、お店がたくさんあるので、いろいろなお店を出してほしい
- 駅前が寂しくなっている中で、道の駅の構想が前面に出してしまうと、駅前に対する市民の不安を募らせることになるので、駅前の活性化策とあわせて、道の駅の構想を取り進めてほしい
- 道の駅がにぎわうことは、まちにも良い影響が出ると思うので、道の駅のにぎわいがまち全体に波及するような手法を考えてほしい
- 道の駅などの再整備よりも、市立病院の経営健全化や医師確保を優先してほしい
- 道の駅には、魅力ある商品が少ないので、購買意欲をそそる商品や地元産品を使った芦別ならではの商品開発とあわせて、明るい店の雰囲気や商品の並べ方などにも工夫してほしい
- 高齢者や歩行の困難な方が利用しやすいようレストランを1階に設置してほしい
- 出入口を改善してほしい。また、垣根が妨げになっているので、通過車両から見通せるようにしてほしい
- 旭ヶ丘公園は、一方通行で構わないので、バスで行けるような周遊道路を整備してほしい
- 旭ヶ丘公園は、周りの自然を生かした整備をしてほしい

### 消防の広域化や消防庁舎建設などに関すること

- 広域化によって救急出動などが遅れることが危惧されるので、しっかり対応してほしい
- 広域化によって地域や分団との関わりが薄れることのないよう配慮してほしい
- 広域化によるデメリットがないように慎重に進めてほしい
- 消防庁舎の建設にあたっては、市有地での建設を検討してほしい
- 消防庁舎は市民負担とならないよう適切な規模で建設してほしい

### 財政運営に関すること

- 人口減少が進む中、市民負担とならないよう慎重に検討してほしい
- カナディアンワールドの二の舞にならないよう十分注意してほしい
- 箱物は最終的に老朽化するので、芦別の身の丈にあった整備をしてほしい
- 福祉や市民生活に密着したことに優先してお金をかけてほしい
- 事業実施にあたっては、補助金の活用やできるだけお金をかけないですむように慎重に検討してほしい
- 施設整備よりも、現在の市民負担の軽減を考えてほしい

◆このほか、市立病院に関すること、生活交通路線に関することなど、たくさんのご意見ご提言をいただきました。

今回市民の皆さんからいただいた貴重なご意見ご提言を十分受け止め、慎重に検討させていただくとともに、今後のまちづくりに役立てていきますので、ご理解のほどよろしく申し上げます。なお、懇談会の詳しい内容についてお知りになりたい方は、まちづくり推進係までお問い合わせください。また、懇談会の結果概要は、市役所1階「市民参加と協働のコーナー」、総合福祉センター、青年センター、図書館、各コミュニティセンターに配置しているほか、市公式ホームページでもご覧になれます。

# 平成25年度芦別市各会計予算の概要

**全会計 199億2,821万円 (繰越事業含む予算額 204億6,671万円)**  
 対前年度比 △ 4.9% (繰越事業含む予算額の対前年度比 △ 2.3%)

一般会計……………	104億5,200万円	(対前年度比 0.2%)
一般会計 (繰越事業を含む予算額)		
……………	109億9,050万円	(対前年度比 5.3%)
特別会計……………	62億3,286万円	(対前年度比 △ 3.2%)
企業会計……………	32億4,335万円	(対前年度比 △ 20.5%)

※今年度の一般会計当初予算については、国の平成24年度補正予算第1号における地域経済対策の繰越事業と一体的に予算編成していることから、これを含む実質的な予算額とも比較しています。(△はマイナス)

## ■一般会計予算総額 104億5,200万円 (繰越事業を含む予算額 109億9,050万円)

経常費 96億4,981万円 事業費 8億219万円 (繰越事業を含む事業費 13億4,069万円)

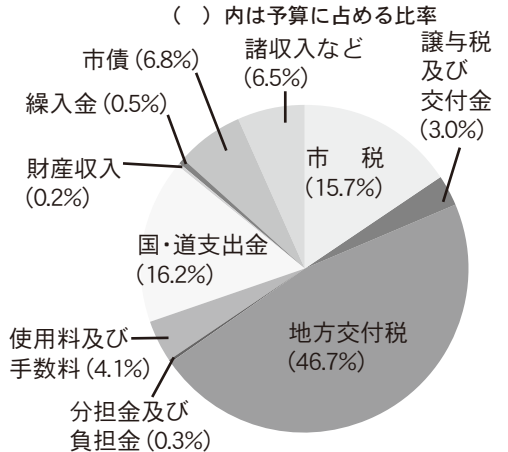
平成25年度の予算につきましては、「第5次芦別市総合計画」の基本目標に沿いながら、「人と経済」をキーワードとした政策の推進を図るため、市民生活の安全・安心の確保に係る行政サービスの維持向上や地域経済の活性化・雇用対策に必要な事業、芦別120周年・市制施行60周年記念事業を盛り込むとともに、国の平成24年度補正予算第1号における地域経済対策の繰越事業と一体的に編成しました。

### ●歳入の内訳

△はマイナス

科 目	当初予算額 ①	①+繰越事業 ②	対前年度比	
			① / 前年度	② / 前年度
市 税	16億4,039万円	16億4,039万円	2.6%	2.6%
譲与税及び交付金	3億1,861万円	3億1,861万円	△ 5.2%	△ 5.2%
地方交付税	48億8,400万円	48億8,400万円	△ 1.9%	△ 1.9%
分担金及び負担金	3,142万円	3,142万円	△ 41.6%	△ 41.6%
使用料及び手数料	4億2,797万円	4億2,797万円	0.6%	0.6%
国・道支出金	16億9,485万円	19億4,930万円	△ 5.6%	8.6%
財 産 収 入	2,259万円	2,259万円	5.7%	5.7%
繰 入 金	4,772万円	4,772万円	△ 30.1%	△ 30.1%
市 債	7億 560万円	9億8,350万円	△ 12.1%	22.6%
諸 収 入 等	6億7,885万円	6億8,500万円	91.0%	92.7%
合 計	104億5,200万円	109億9,050万円	0.2%	5.3%

### 【当初予算額の収入構成】

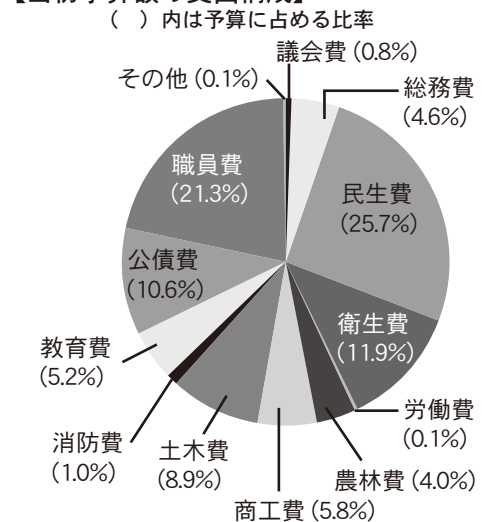


### ●歳出の内訳

△はマイナス

科 目	当初予算額 ①	①+繰越事業 ②	対前年度比	
			① / 前年度	② / 前年度
議 会 費	8,880万円	8,880万円	△ 4.6%	△ 4.6%
総 務 費	4億8,002万円	4億8,002万円	15.1%	15.1%
民 生 費	26億8,682万円	27億1,636万円	0.6%	1.7%
衛 生 費	12億4,388万円	12億4,388万円	9.2%	9.2%
労 働 費	1,021万円	1,021万円	△ 10.4%	△ 10.4%
農 林 費	4億1,653万円	4億1,653万円	10.1%	10.1%
商 工 費	6億 202万円	9億2,207万円	8.3%	65.9%
土 木 費	9億1,923万円	11億 814万円	△ 18.2%	△ 1.4%
消 防 費	1億 784万円	1億 784万円	△ 15.0%	△ 15.0%
教 育 費	5億4,026万円	5億4,026万円	3.5%	3.5%
公 債 費	11億1,312万円	11億1,312万円	△ 10.5%	△ 10.5%
職 員 費	22億3,327万円	22億3,327万円	3.9%	3.9%
そ の 他	1,000万円	1,000万円	100.0%	100.0%
合 計	104億5,200万円	109億9,050万円	0.2%	5.3%

### 【当初予算額の支出構成】



### ●当初予算 (104億5,200万円)

市民 1人あたりの予算	1世帯あたりの予算
64万1,188円	121万8,608円

### ●当初予算+繰越事業 (109億9,050万円)

市民 1人あたりの予算	1世帯あたりの予算
67万4,222円	128万1,392円

平成25年 2月28日現在

・人口 / 1万 6,301人  
 ・世帯数 / 8,577世帯



■特別会計の内訳

△はマイナス

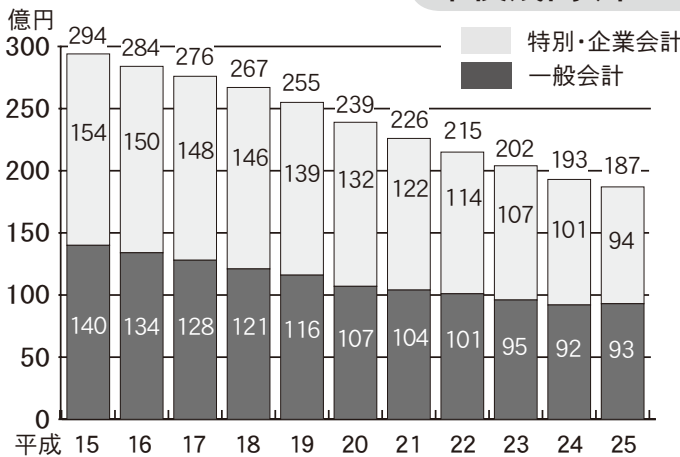
会計名	予算額	前年度対比
奨学資金	1,723万円	△3.4%
国民健康保険	25億7,857万円	△3.0%
下水道事業	7億2,282万円	△5.3%
介護保険事業	20億5,126万円	1.3%
介護サービス事業	5億8,778万円	7.7%
後期高齢者医療	2億7,520万円	△3.9%
合計	62億3,286万円	△3.2%

■企業会計の内訳

△はマイナス

会計名	収支区分	予算額	前年度対比
病院事業	収益的	収入	22億 593万円 3.9%
		支出	22億3,048万円 0.5%
	資本的	収入	1億8,339万円 △82.7%
		支出	2億7,461万円 △76.0%
水道事業	収益的	収入	4億1,045万円 13.9%
		支出	3億9,157万円 11.7%
	資本的	収入	2億4,974万円 2.8%
		支出	3億4,669万円 △5.0%

市債残高(市の借金)の推移



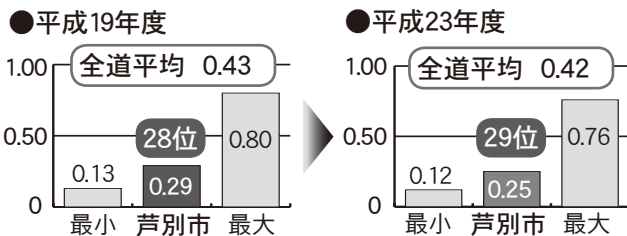
市債とは、学校や道路、公園などのように長期にわたって市民の皆さんが利用することができ、多額の建設資金が必要となる事業などの財源に充てるため、政府や銀行などから調達する長期的な借入金のことです。一般家庭でいう借金にあたるものです。

借金があまり多くなると、返済にかかる経費(公債費)が長期にわたって市の財源を圧迫するため、芦別市では、高金利の市債の借換えや新たな市債借入の抑制など、市債残高の適正化に取り組んでいます。

※平成15～23年度は決算額、平成24年度は決算見込み額、平成25年度は予算額

各指標に基づく全道35市の中の芦別市の順位

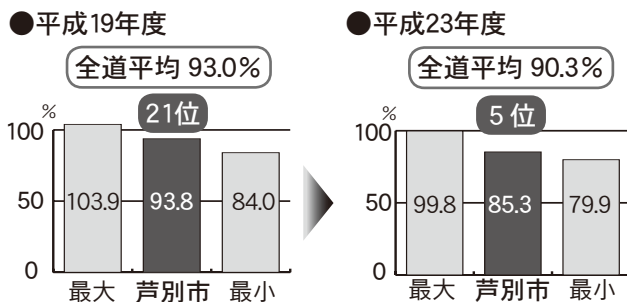
財政体力を示す「財政力指数」(数字が大きい方が、より健全)



市の人口や面積などに応じ標準的にかかるお金に対して、自主的な収入(市の税金や各種使用料)がどの程度あるかを示す指標です。

数値が「1」であれば、100%自主的な収入で市の運営ができることになります。

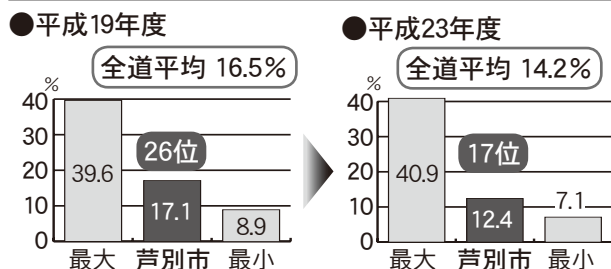
財政自由度のバロメーター「経常収支比率」(数字が小さい方が、より健全)



市の税金や地方交付税など毎年決まって入ってくるお金(経常的な収入)に対して、人件費や施設の維持管理費など毎年決まって出ていくお金(経常的な経費)がどの程度の割合になっているかを示す指標です。

数値が「100%」の場合、決まって入ってくるお金の全てが決まった支出として出て行くため、その年に自由に使えるお金はゼロということになります。75%程度が妥当とされています。

体力以上の借金負担がないかをチェックする「実質公債費比率」(数字が小さい方が、より健全)



市の税金や地方交付税など毎年決まって入ってくるお金(経常的な収入)に対して、借入額(市債)の返済にあてた経費(公債費)がどの程度の割合になるかを示す指標です。

過去3年間の平均値が18%以上の団体は、地方債の発行について総務大臣などの許可が必要となり、25%以上になると一部の地方債の発行が原則として制限されます。

# 第2次芦別市食育推進計画を策定しました

芦別市では、食育基本法に基づき平成20年3月に「芦別市食育推進計画～食で育む『健やかな心とからだ』芦別食育プラン」を策定し、関係団体などと連携・協力しながら食育推進に関する施策を推進してきました。食育の推進は、長期的、継続的な取り組みが必要なことから、今回新たに平成25年度から平成29年度までの5年間を計画期間とする「第2次芦別市食育推進計画～家庭から地域へ広げつなげる食育～できることからはじめよう～」を策定しました。



## 食育とは

市民一人ひとりが、生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承、健康の確保などが図られるよう、自らの食について考える習慣や、食に関するさまざまな知識と、選択する判断力を楽しく身につけるための学習などの取り組みをいいます。

## 第1次計画の主な取組状況

ライフステージごとにテーマを設定し、食育の推進を行いました。



### 妊娠期

食の大切さを知り、バランスのとれた食生活の実践



### 乳幼児期（0～5歳）

親子の絆と食べる意欲を育て、生活習慣の基礎づくりと食の楽しさを学ぶ



### 学齢期（6～15歳）

食の知識や体験を広げ、食の自己管理能力の基礎をつくる



### 青年期（16～24歳）

自分の健康と食をコントロールし、健全な食生活を実現する



### 壮年期・中年期（25～64歳）

健康的な生活習慣や食習慣を実践し、次世代に伝える活動に取り組む



### 高齢期（65歳以上）

楽しい食事で健康を維持し、生きがいを持って生活する

## ま と め

食育の普及啓発により、知識は増えているため、関心度も高まってきていますが、その知識を実践につなげられる人が少ない傾向にあります。これらの状況を踏まえ、第2次食育推進計画では、第1次計画の取り組みを生かし、「周知」にとどまらず「実践」につながるように食育を推進していきます。



## 食育の推進体制

家庭を中心に、保育所、幼稚園、学校、地域、生産者、事業者、行政などのそれぞれの自発的意思を尊重したうえで、互いに協力・補完し合いながら「市民運動」として推進し、総合的に共通する重点目標を達成することを目指します。

## 基本理念

食べることをとおし 生きる力を身につけ 健やかな心とからだを育む

重点目標 市民の皆さんは、以下の★を取り組みましょう

### (1) 健康で豊かな食生活の実践

～食や健康に関する正しい知識を知り、健康で豊かな食生活を身につける～

- ★ 朝ごはんをしっかり食べましょう
- ★ バランスのとれた食生活で健康づくりを目指しましょう



### (2) みんなでつながる楽しい食育

～食育に関心を持ち、家族や地域がつながりを深め食育を実践する～

- ★ みんなで食卓を囲みましょう
- ★ 食育への関心を高めましょう



### (3) 伝えあおう 芦別の味

～地場産品や郷土の味を地域や家庭で伝える～

- ★ 芦別市の食文化を育みましょう

## 施策の展開

基本理念に近づくために重点目標に沿った食育の取り組みを行っていきます

## 食育推進の目標

以下の目標は平成29年度に達成を目指すものです。市民全体で食育に取り組みましょう。



### 目標値

- |                         |   |                     |
|-------------------------|---|---------------------|
| ○ 朝食を食べる人の増加            | → | 100%に近づける           |
| ○ バランスのとれた食生活をする人の増加    | → | 60%以上               |
| ○ 朝食や夕食を家族などと一緒に食べる人の増加 | → | ・朝食 80%以上 ・夕食 95%以上 |
| ○ 地場産品や特産品を食べる人の増加      | → | 90%以上               |

### ☆第2次芦別市食育推進計画ダイジェスト版☆

第2次芦別市食育推進計画ダイジェスト版を配布しますので、ご家庭で保管し食育の実践に役立ててください。なお、各施設には計画書本体を置いてありますので、ご自由にご覧ください。

### ☆食育だよりをご存じですか☆

食育に関する情報を年6回「食と健康の広場」でお届けしています。今後も掲載しますので、お楽しみに！

●問い合わせ／健康推進課健康推進係

「あきらめは最大の敵」元パラリンピック選手の田中さんが講演



2月21日、元パラリンピックアルペンスキー日本代表の田中哲也さんを招いての家庭教育講演会が総合福祉センターで開催されました。

田中さんは青森県生まれ。中学校ではバスケットボール、高校では駅伝などで活躍していましたが、大学時代にオートバイの事故で右足切断の大けがを負いました。しかしその後は、持ち

前の意志の強さと運動神経を発揮。アルペンスキーではソルトトレイク、長野冬季五輪に出場したほか、ゴルフ、自転車の世界大会にも出場しています。

この日の講演で田中さんは、大けがから立ち直った経験を踏まえ、「あきらめは最大の敵。何をするにも、自分の可能性を信じて努力し、前向きに生きることが大切」と来場者に訴えました。

民謡連合会が発表会を開催し、1年間の練習の成果を披露

3月3日、芦別民謡連合会主催による民謡発表会が福祉センター大ホールで開催されました。

これは連合会加盟の研究会、秀晴会、むつみ会の皆さんが1年間の練習の成果を披露し、市民の皆さんと一緒に民謡の素晴らしさや奥深さを共有しようと開催されたものです。

当日、会場には子供からお年寄りまで100人を超える来場者でにぎわい、開幕演奏となった花笠音頭では今回参加した会員全員が出演。三味線を始めてわずか2か月という小学生が見事な演奏を披露したのをはじめ、ベテランならではの歌声を響かせるなど、来場者を楽しませました。



ファイターズ芦別応援大使に木製ネームタグ贈る



北海道日本ハムファイターズ球団が今年から、北海道本拠地移転10年目を記念して、所属選手を「北海道179市町村応援大使」とするプロジェクトを開始。この1年目に、武田久選手と矢貫俊之選手が「芦別市応援大使」を務めることになりました。

3月5日、このプロジェクトの今

年の対象となった市町村の代表を招いての「決起集会」が札幌市内のホテルで開催され、清澤市長も出席。会合に先立って、市長は武田、矢貫両選手に面会し、芦別市内の木工デザイナーが製作した木製ネームタグ＝写真上＝をプレゼント。「さまざまな企画を考えていますので、応援をよろしく」などと歓談しました。

昨年12月の衆議院議員総選挙で本市の投票率が道内35市中1位 北海道選挙管理委員会から表彰

昨年12月16日に行われた第46回衆議院議員総選挙で、芦別市の投票率が北海道内35市の中で1位となり、3月21日、北海道選挙管理委員会表彰を受けました。

この表彰は、投票成績のほか選挙啓発活動や開票成績などが優良と認められたものに贈られるものです。

芦別市選挙管理委員会では、積極的な啓発活動のほか、期日前投票の受付時間短縮や混雑解消を図ってきました。今年7月に第23回参議院選挙が予定されていますが、同選挙管理委員会では、「引き続き投票しやすい環境づくりに取り組み、投票率の向上に努めます」と話しています。





国の登録有形文化財

たんざんがわきょうりょう

旧三井芦別鉄道炭山川橋梁



基部が太く上部に向かうにつれ細くなる形状の橋脚(上) 緩やかなカーブを描く橋上の鉄路(下)



アクセス・メモ

◎所在地／芦別市中の丘町～西芦別町

◎自家用車＝芦別市街から国道452号三笠方面約5.5km

◎路線バス＝JR芦別駅前からキラキラバス頼城線「西芦6丁目」下車。徒歩5分

指揮者先頭

指揮者先頭とは、「指揮者は常に皆の先頭に立って行動する必要がある。」という意味で、私が考えた大切にしている言葉です。

No. 10

このたび、私の個人宅の建築に関し、市の業務を受注する立場にある業者への設計依頼や建設業者との打ち合わせの席に市職員が同席し、提案やアドバイスを行っていただくことで、公職の立場にありながら市民の皆様方の信頼を損なう事態となりましたことに心よりお詫び申し上げます。

さて、この冬は例年になく降雪量も多く、市としては除排雪費を2度補正しその対応をさせていただきました。地域生活を守るための予算を安定的に確保しなければとの思いを強く感じたところです。

先月開催した「まちづくり懇談会」には多くの皆さんにご参加をいただきました。道の駅の再開発、消防庁舎の建替え等々に対して寄せられた多くのご意見は、皆さんが芦別の将来を心配しての貴重なご提言として受け止めさせていただきますました。また、このほかにもいただいた市政運営に関する多くのご意見も十分に踏まえながら、しっかりとまちづくりを進めてまいります。今後多くの方々の方々の「生の声」をお聞かせいただける機会や場所をつくっていきたいと考えています。

3月議会も本日終了しました。平成25年度の予算も確定し、市政施行60周年の記念すべき年が芦別市の新たな一歩となるように今後も励んでまいります。

(平成25年3月22日・記)

芦別市長 清澤 茂宏

旧

三井芦別鉄道は、三井芦別炭鉱で産出された石炭を搬送する目的で建設された単線の鉄道で、1945(昭和20)年12月に、頼城町から旧国鉄芦別駅構内までの全長9.11kmが開通しました。この間、芦別川と炭山川にかかる二基の橋梁がありました。現存しているのが炭山川橋梁です。

炭

山川橋梁は1944(昭和19)年に着工し、翌年

建

完成しました。橋脚は鉄筋コンクリート製の円柱5本からなり、川床からの高さは32m。橋梁部分は緩やかな曲線となっており、長さは81.92mあります。設当時は戦時下にあつて資材不足。そのため、橋桁は大阪鉄道局から払い下げを受けたものを使用。また橋脚は、上部に向かうにしたがつて細くするなど、物資不足でも強度を保とうとしたあとが見られ

三

井芦別鉄道は、1989(平成元)年に営業を終えました。橋上の鉄路はそのまま残され、線路上には石炭運搬に使われたディーゼル機関車D501と石炭専用貨車セキ3820が展示されています。

芦

別市の炭鉱遺産の代表的存在として、鉄道ファンだけでなく、市外からも多くの観光客が見学に訪れています。



平成25年度予算について審議された市議会予算審査特別委員会



きりぎしやま

## 平成25年度 岨山自然保護モニター登山会を行います

平成25年度岨山自然保護モニター登山会を次のとおり行います。

◎日程

	事前学習	登山会
第1回	6月15日(土)	6月16日(日)
第2回	6月19日(水)	6月20日(木)
第3回	6月22日(土)	6月23日(日)

◎定員／各25人程度（応募者多数の場合は抽選となります）

◎応募方法／①往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・年齢・電話番号と希望する登山会を記入してください。1枚のはがきに2人まで応募できます②すべての登山会に応募できますが、1登山会につき、はがき1枚とします。ま

た、参加は1登山会に限ります③過去にモニター登山された方も応募できます

◎締め切り／5月10日(金)。当日消印有効

◎応募先／芦別市北1条東1丁目3番地（芦別市役所農林課林務係内）岨山自然保護協議会事務局

◎負担金／1人7,000円（バス借上げ料ほか、必要経費）

◎その他／4月上旬に市ホームページに募集要領を掲載しますので、内容を確認の上応募願います

●問い合わせ／岨山自然保護協議会事務局 ☎0124-22-2111。または、山岡会長宅 ☎0124-22-4593

## オートキャンプ場の予約受け付けを4月11日から開始

■滝里湖オートキャンプ場

◎開設期間／4月20日(土)～10月14日(日)※6月7日(金)～9月1日(日)は毎日開設。それ以外は金・土曜日・祝日の前日のみ

◎利用料金（1泊・税込。カッコ内は7、8月以外の閑散期料金）

種類	料金	備考
キャンピングカーサイト	6,090円(3,040円)	5区画
スタンダードカーサイト	5,560円(2,780円)	19区画
	4,510円(2,250円)	16区画
二輪車等専用フリーテントサイト	630円(310円)	10区画
コテージ6人用	12,910円	3棟
コテージ8人用	17,110円	3棟

◎その他／①コテージは車いす対応2棟あり②日帰り利用は半額（コテージの日帰り利用は不可）

●申し込み・問い合わせ／滝里ダム防災施設 ☎27-3939

■健民センターオートキャンプ場  
◎開設期間 6月8日(土)～9月1日(日)

◎利用料金（1泊・税込。カッコ内は7、8月以外の閑散期料金）

種類	料金	備考
キャンピングカーサイト	6,090円(3,040円)	4区画
スタンダードカーサイト	4,510円(2,250円)	26区画
フリーテントサイト	1,890円(940円)	23区画

※①フリーテントサイトは1張りあたりの料金。1張り追加ごとに520円(閑散期は260円)が必要②日帰り利用は半額

●申し込み・問い合わせ／健民センターオートキャンプ場 ☎23-1759

## カナディアンワールド公園 4月27日にオープン

◎開園期間／10月20日(日)まで  
◎開園時間／午前10時～午後5時30分

◆テナントを募集します

◎営業時間／10月20日(日)まで

◎使用料／月額5,000円～（光熱費は実費）

●申し込み・問い合わせ／観光振興係 ☎22-2111

## スターライトホテル



◆北海道日本ハムファイターズ応援企画実施中

北海道日本ハムファイターズ応援企画は今年で10年目を迎えました。今年、圧倒的な臨場感とゆとりの空間「札幌ドームダイヤモンドシート」の観戦チケットがペア57組・114名様に抽選で当たります。外れた方にもダブルチャンスとして、ペア宿泊券やレストラン食事券などが当たります。ふるってご応募ください。

◆連泊プラン延長します

◎期間／5月31日まで(土曜日、ゴールデンウィークは除く)

◎料金／3泊3朝食付き 1人10,950円

◎その他／期間中、清掃や備品の交換は行いません

◆ご法要プラン予約承り中

祭壇の準備から法要後のお食事、引き出物の手配も行います。

◎内容／祭壇（ご本尊、仏式一式など）、御霊供膳、室料、お食事

◎料金／①和洋中宴会料理＝6,300円～②和洋中三大創作会席料理＝7,350円～

お写真、お位牌はお客様にてご用意ください

◆花木園などがオープンします

■芦別花木園

◎開園予定日／4月27日(土)

◎開園時間／午前8時～午後5時

■芦別温泉パークゴルフ場

◎オープン予定日と定休日／①つつじ・ラベンダーコース＝4月20日(土)(定休日＝木曜日)②フラワーコース＝4月27日(土)(定休日＝水曜日)

■焼肉ガーデン

◎オープン／4月27日(土)

詳細はお問い合わせください

●問い合わせ／スターライトホテル ☎23-1155

## ゴルフ場とゴルフ練習場がオープンします

コースの状況や天候により日程を変更することがありますので、事前にお問い合わせください。

■空知川ラベンダーの森ゴルフ場

◎オープン予定日／①練習場＝3月30日(土)②コース＝4月13日(土)

●問い合わせ／空知川ゴルフ公社 ☎0167-22-4110

■旭ゴルフ練習場

◎オープン予定日／4月13日(土)

●問い合わせ／芦別振興公社 ☎22-5411

## 滝里ダム防災施設5月1日開館

◎開館期間／11月4日(月)まで

◎開館時間／午前9時～午後4時30分

◎入館料／無料

●問い合わせ／滝里ダム防災施設 ☎27-3939

## 新着図書ピックアップ

《小説、実用書など一般図書》

生存者ゼロ(安生正)、こちら弁天通りラッキーロード商店街(五十嵐貴久)、沈黙の町で(奥田英朗)、a b さんご(黒田夏子)、信長影絵(津本陽)、孤独な放火魔(夏樹静子)、娘が学校に行きません～親子で迷った198日間(野原広子)、アメリカは日本経済の復活を知っている(浜田宏一)、懐かしの北海道鉄道の旅～明治・大正・昭和期(矢島睿)

《児童書》

おさがら100ぴき(せべまさゆき)、びんぼうがみじゃ(荻田澄子・西村繁男)、ぼくんに、マツイヒデキ!? (広岡勲・飯野和好)、おばけのアッチとおしろのひみつ(角野栄子)、船で空飛ぶ妖怪クルーズ(田村信行)、はだしのゲン わたしの遺書(中沢啓治)

## おすすめの1冊

『エンジェルフライト  
国際霊柩送還士』

佐々 涼子著 集英社

異国で客死した遺体を家族の元へ送り届けるのが国際霊柩送還士の仕事。日本初の国際霊柩送還の専門会社で働く人々と遺族への取材を通し、人が人を弔うことの意味を見つめる。2012年第10回開高健ノンフィクション賞受賞。



## 催し

☆絵本読み聞かせ会	4月6日・13日・20日・ 5月4日(土)	午後2時～
☆えほんおはなし会	4月12日・26日・ 5月10日(金)	午前11時～
☆こども映画会	4月27日(土)	午後2時～
・『盲導犬クイールの一生』ほか・紙芝居		
☆「子どもの日」えいが会	5月5日(日) 午後2時～2時58分	
・『トムとジェリー』～お化け騒動～ほか全8話		

展 示	□ 4月28日(日)まで=最終日は正午まで
	● 河瀬陽子小品展
	□ 4月28日(日)まで=最終日は午後4時まで
	● P O O H 熊谷の模型作品(ガラスケース)
	□ 5月2日(木)から
● 和紙人形サークル作品展 (展示場及びガラスケース)	

## 4月の移動図書館車

日	曜日	運行地区	時間
3、17	水	中野記念病院	10:30～11:00
		西芦別共同浴場	14:45～15:05
		頼城消防分遣所	15:15～15:35
10、24	水	野花南小学校	14:15～14:30
		ケアハウスあしべつ	14:45～15:15
17	水	西芦別小学校	14:05～14:35
11、25	木	かざぐるま	13:10～13:35
		上芦別生活館	13:50～14:15
5、26	金	芦別小学校	10:05～10:20 14:30～15:00
		上芦別小学校	14:00～14:20 15:00～15:20
12、26	金	常磐小学校	10:15～10:35
		上芦別にしむら商店	14:30～14:50

## おもひで映画館

- 4月25日(木) 午後2時～3時27分  
『伊豆の踊子』1963年日本作品、カラー  
監督／西河克巳  
出演／吉永小百合、高橋英樹ほか
- 5月10日(金) 午後2時～3時52分  
『グランド・ホテル』1932年アメリカ作品、モノクロ、字幕スーパー  
監督／エドモンド・グールディング  
出演／グレタ・ガルボほか

会員を募集しています

## 『野のなななのか』製作委員会



本格的な撮影開始の前に準備が進められています

大林宣彦監督による芦別市を舞台にした映画『野のなななのか』の製作を支援する市民組織「野のなななのか製作委員会」がこのほど発足し、活動を始めています。

「なななのか」とは、四十九日のこと。太平洋戦争と北海道との関連性を背景に、登場人物の生と死、家族のあり方、ふるさととは、平和の真の意味は何かなど、大林監督ならではの手法で、全編芦別市内の美しい自然を撮影して物語が描かれます。

本格的な撮影は6月開始の予定ですが、既に昨年から下準備、調査が行われており、今年3月には製作スタッフが市内の関係者の方々と綿密な打ち合わせを行いました。

製作委員会では、古里芦別の映画づくりをお手伝いして下さる方を募集しています。詳しい内容はお問い合わせください。

○代表／宗方裕之さん ○お問い合わせ／委員会事務局 ☎23-1001

## 芦別市社会福祉事業団医師と看護職員を募集

### ■採用職種及び人数 医師（施設長）1人

採用予定日	随時
資格要件	①医師の資格を有する方②通勤可能な方
勤務場所	芦別市介護老人保健施設
業務内容	介護老人保健施設利用者に対する医師業務全般
勤務時間及び休日	8:15~17:00 土・日曜日、祝日及び年末年始は休み
給料・手当	芦別市社会福祉事業団の給与規程に基づき支給
選考方法	書類審査及び面接
提出書類	採用志願書、資格免許証の写し各1通
申込期限	随時

### ■採用職種及び人数 看護職員1人

採用予定日	随時
資格要件	①看護師または准看護師の資格を有する方 ②採用日現在59歳以下の方③通勤可能な方
業務内容	介護老人保健施設における看護業務
勤務場所	芦別市介護老人保健施設
勤務形態	シフト制(4週8休制) ①8:15~17:00②16:30~翌9:30
給料・手当	芦別市社会福祉事業団の給与規程に基づき支給
選考方法	個別面接試験
提出書類	採用志願書、資格免許証の写し、学業成績証明書各1通
申込期限	随時

●採用志願書の請求・提出・詳細 芦別市社会福祉事業団事務局総務係（〒075-0041 芦別市本町14番地）  
☎22-1816

## 募集・講習・試験

# ★まちかど 情報掲示板

- お問合せは、芦別市役所 ☎22-2111まで
- 家庭児童相談室は ☎24-2771へ

## 市の奨学生を募集します

- 応募資格 ①芦別市に住所を有する方(本人または親)  
②大学(大学院を除く)、短期大学、高等専門学校(4年次及び5年次に限る)。または修業年限が2年以上の専修学校(市内の専修学校は除く)に在学する方③経済的理由で修学が困難な方④学業優秀、性行善良で健康な方

### ○奨学金の月額

区分	金額
国公立大学生	2万4,000円
私立大学生	3万円
国公立及び私立の高等専門学校生	2万2,000円
私立の専修学校生	2万2,000円

○貸与方法 毎月末日までにご指定の口座に振り込みます。ただし、1回目の貸与については、6月からで、4月分から6月分は6月末日までに振り込みます

○返還方法 卒業後6か月を経過した後、年2回(3月及び9月)で返還していただきます(無利子・10年以内)

○願書等提出期日 5月20日(月)まで

●申し込み・詳細 学務課総務係

☎22-2387

## 滝里ダム防災施設の テナントを募集します

滝里町の歴史などを展示している滝里ダム防災施設(旧滝里ダム資料館)内で飲食営業などを行うテナントを募集します。

○営業内容 飲食営業ほか

○営業期間 5月1日(水)~10月31日(木)

○申込期限 4月19日(金)

○その他 ①テナント貸付料を徴収します②申し込みは市内の方を優先とし、市内の方の申し込みがない場合は市外の方も対象とします

●申し込み・詳細 観光振興係

## 前期技能検定試験

○受付期間 4月8日(月)~19日(金)

○実施検定級 1級、単一等級、2級、3級

○実施職種 造園、鉄工、とび、建築板金、建築塗装など

○その他 試験会場、試験日時、経験年数の短縮・免除、実施職種、受験手数料などについてはお問い合わせください

●申し込み・詳細 空知地方技能訓練協会

☎0125-241880

## 近くの他人だから、相談できること、 解決できることがあります。

空知管内に根をおろして10年。札幌・岩見沢・苫小牧の本支店とネットワークを組みながら、個人のトラブルや企業か抱える諸問題まで弁護士が親身になってお話を伺います。お気軽にご相談ください。もちろん秘密は厳守いたします。

どんなことでもお気軽にご相談ください(電話予約制)

札幌弁護士会所属  
弁護士法人

# 小寺・松田法律事務所

(滝川事務所)  
滝川市花月町1丁目1番10号  
TEL.0125-23-8455  
http://www.kmlaw.jp





道営住宅の入居者を募集しています

団地名	所在地	規格	戸数	一般階層家賃	裁量階層家賃
啓南 団地	上芦別町 30番地	3LDK (浴室有)	16	13,600円～ 23,000円	23,100円～ 30,300円

- 受付期間 4月1日(月)～11日(木) (土・日曜日は除く)
- 入居日 5月1日(水)
- その他 応募資格などはお問い合わせください
- 申し込み・詳細 住宅係

くま

受章  
おめでとうございます

■消防庁長官永年勤続功労章  
小野英開さん



昭和45年  
11月芦別市  
芦別消防団  
に入団。平

成24年4月には、第5分団全分団員の推薦により芦別市消防団第5分団長に任命。この間、終始一貫職務に精励し、その豊富な知識と経験で後輩団員の指導育成に努めるとともに、火災その他の災害の発

生に対しては、率先垂範、身を挺して防災の任に当たり、また、分団員一人ひとりが責任と誇りをもって活動に参画できるように魅力ある消防団組織づくりを行いました。これらの功績が認められ受章しました。

春の全道火災予防運動

- 実施期間 4月20日(土)～30日(火)
- 統一標語 「消すまでは出ない行かない 離れない」
- ※住宅火災から生命を守るために住宅用火災警報器を設置しましょう。全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。
- 詳細 消防本部予防係 22・3106



市民弁護士

無料相談を開催

○日時 4月22日(月)、7月22日(月)、10月28日(月)、平成26年1月27日(月)、午後1時～4時  
※日程等は変更になる場合があります

○場所 総合福祉センター会議室B

○定員 各9人(事前予約が必要です)

○相談内容 法律相談全般  
●申し込み・詳細 生活交通係

合併処理浄化槽の設置補助のお知らせ

公共下水道を整備する予定がない地域にお住まいの方のトイレ・台所・風呂・洗濯などの生活排水処理対策として、合併処理浄化槽の設置を促進するための補助金制度を創設し、平成24年4月1日から平成29年3月31日までの5年間、浄化槽本体の設置費用の90%を補助(上限額あり)する事業を実施しています。

○補助対象 西芦別町、頼城町、野花南町、新城町などの公共下水道を整備する予定がない地域(芦別市下水道処理計画区域外)にお住まいの方で、次の条件をすべて満たしている方①現在お住まいか、お住まい予定の専用住宅または住居面積が2分の1以上の併用住宅に、10人槽以下の合併処理浄化槽を設置される方②上水道・地下水(井戸水)・湧き水・沢水などにより、排水及び放流するために必要か

つ十分な水量の確保ができる方③浄化槽工事業に係る北海道の登録を受けているか、または浄化槽工事業を開始したことを北海道に届出していること④住宅や土地を賃借している工事店に工事を受け付けていること⑤市税を滞納していない方

○補助基数 20基(先着順)  
○申込期間 4月8日(月)～9月30日(月)  
●申し込み・詳細 環境衛生係①パンフレットを配布、市ホームページにも掲示②申込書を配布、市ホームページからダウンロードできます

芦別市空き家・空き地情報バンクの登録者を募集

市内にある空き家及び空き地の情報を所有者から申し出てもらい、市がその物件情報を公開し、購入・賃貸希望者を紹介することで、市内物件の有効活用や市への定住促進、地域の活性化を図ることを目的に「空き家・空き地情報バンク」を実施し、現在、物件の登録者を募集しています。

要件等の詳細は、市ホームページ

ページをご覧ください。お問い合わせください。

○市ホームページからは市ホームページを開き「移住・定住情報」をクリック↓芦別市移住・定住情報のページから空き家・空き地情報バンクの「こちら」をクリックしてください

●詳細 まちづくり推進係



持ち家取得奨励事業を実施しています

市民の定住を促進し、地域のコミュニティや経済の活性化を図るため、市内に住宅を新築または購入された方などを対象に奨励金を交付しています。要件等の詳細は、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

○市ホームページからは市ホームページを開き「移住・定住情報」をクリック↓芦別市移住・定住情報のページから持ち家取得奨励事業の「こちら」をクリック

●詳細 まちづくり推進係

4月11日(木) 午後3時～ 「鎮火祭車両パレード」を本町地区一円で実施します

既存建築物の外壁  
タイル等の落下防止

近年、道内の建築物において外壁タイル等が落下する事態が発生しています。

建築物の所有者等は、建築物を常時適法な状態に維持するよう努める責務がありますので、外壁タイル等に浮き、ひび割れ等がないか、特に人通りの多い道路に面する部分について落下の恐れがないかを確認し、落下の恐れがある場合には、速やかに対策を講じてください。

外壁タイル等の落下を未然に防ぐために、建築物の所有者等の方は、建築物の外壁タイル等の維持管理に努めていただきますようお願いいたします。

●詳細 建築係



自転車には防犯登録と  
ツーロックを

例年、雪解けを迎える4月頃から、自転車を利用する機

会も増え、盗難被害も増加しています。  
○大切な自転車を盗難被害から守るため  
備え付けの鍵以外にU字型やワイヤー型等の丈夫な鍵を付けるなど、ツーロックにしましょう

○万が一被害に遭った場合の早期発見のために  
自転車の防犯登録の手続きは、自転車の販売店で行っていただきます。防犯登録をすると防犯登録番号や車体番号から持ち主がわかるので、万が一、盗難被害に遭った場合でも被害回復の可能性が非常に高くなります

●詳細 芦別警察署  
☎22-0110

日本再生人材育成支援  
事業が創設されました

健康、環境、農林漁業分野等において、雇用する労働者（非正規雇用労働者を含む）に対して、一定の職業訓練を実施した場合に、その種類に応じて賃金や経費に係る助成を行います。

制度の内容については、厚生労働省ホームページ [http://www.mhlw.go.jp/seisaku/nitsuite/bunya/koyou\\_roudu/koyou/kyufukin/ikusei/](http://www.mhlw.go.jp/seisaku/nitsuite/bunya/koyou_roudu/koyou/kyufukin/ikusei/)

福祉

●詳細 北海道労働局またはハローワーク滝川  
をご覧ください。

難病に指定されている方も障害福祉サービスが利用できます

4月1日から、障害者自立支援法が障害者総合支援法に改められ、障がい者の範囲が拡大され、難病をお持ちの方も障害福祉サービスを利用することができるようになります。

サービスを利用する場合には、障害程度区分の認定や支給認定等の手続きが必要となります。

●詳細 福祉係

日本赤十字社からの  
お知らせ

「東日本大震災義援金」の受付期間がさらに1年間延長され、平成26年3月31日までになりました。

●受付場所 福祉係

児童扶養手当の認定  
請求を受付中

ひとり親家庭の生活の安定と自立を助けることを目的とした制度で、離婚や死別など

でひとり親になった子どもを養育している親または養育者、または両親のいずれかが裁判所からの保護命令を受けている子どもを養育している親が対象になります。

○支給期間 児童が18歳になる年度末まで※児童に一定障害がある場合20歳まで

○支給額 前年度の所得に応じて、4万1430円から9780円。または支給額が全額停止になる等支給制限があります。2人目以降の児童に対しては、支給加算あり

○その他 家庭の状況により対象にならない場合もあり

●手続き・詳細 福祉係

自立支援医療(育成医療)の申請先が市役所に変更

4月1日から、自立支援医療(育成医療)の申請・問い合わせ先が滝川保健所から芦別市役所に変更となります。

●詳細 福祉係

重度身体障がい者(児)に  
ハイヤー券を交付します

○対象者 ①上肢機能障がい者以外の肢体不自由障がい者有し、障がい等級1級または2級に該当する方②視覚障がい、呼吸機能障がいまたは心臓機能障がいを有する方で、

○有効期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日

○交付に必要なもの 身体障がい者手帳、印かん

●交付場所・詳細 福祉係

相談無料

- 離婚(45分)
- 多重債務(30分)
- 交通事故(30分)
- 雇用トラブル(30分)

※その他相談は有料のご案内となります。

0125-22-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)  
土曜 10:00～13:00

相談予約  
ダイヤル

札幌弁護士会 中空知法律相談センター



◎国民年金保険料について

今月から国民年金保険料は、月60円引き上げられ、1万5,040円となります。

保険料は、日本年金機構から送られてくる納付書により金融機関や郵便局、コンビニエンスストアで納めることができます。なお、保険料の口座振替は納め忘れがなく手数料もかかりません。

また、前納による割引制度もありますのでご利用ください。なお、経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予となる制度もありますのでご相談ください。

●詳細 砂川年金事務所 ☎0125-52-2144、市民年金係

■移動年金相談についてのお知らせ

年金事務所では、隔月ごとに出張年金相談を開催しています。予約制となっていますので、希望する方は事前に年金事務所への相談予約をお願いします。

なお、年金相談日については、くらしのカレンダーに随時掲載します。

●予約・詳細 砂川年金事務所お客様相談室 ☎0125-28-9002、☎0125-28-9003

■国民年金保険料「学生納付特例」のお知らせ

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。加入しても保険料の納め忘

れがあると、将来受け取る老齢基礎年金額が減額されたり、受けられなくなったりします。

学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。「学生納付特例制度」の承認期間は4月から翌年3月までとなります。該当する方は、忘れずに手続きをしてください。

なお、承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。就職などで収入が得られるようになった場合は、将来受け取る年金額を増やすため、10年以内であれば保険料を納めることができる「追納制度」を利用することをお勧めします。

■学生納付特例制度

○対象者 各種学校に在学する20歳以上の学生の方（所得が一定額を越えると申請が承認されない場合があります）

○必要な書類 年金手帳、印鑑、学生証など

●申請先・詳細 市民年金係

※24年度において「学生納付特例制度」により保険料納付を猶予されている方で、25年度も引き続き在学予定の方へは、基礎年金番号などの印字されたハガキ形式の「学生納付特例申請書」が送付されます。同一の学校に在学する場合は、このハガキで申請ができ、学生証などは不要です。

○申請先 市民年金係

●詳細 砂川年金事務所 ☎0125-52-2144

学びのひろば

児童センター行事案内

■第1回フロアカーリング

一緒に練習してみませんか？  
初めてでも楽しくできます。  
動きやすい服装で来てくださ  
い。

○日時 4月20日(土)午前10時

～11時30分

○対象 小学生(定員16人)

○用意するもの 上靴、タオル

●申し込み・詳細 児童セン

ター係 ☎24・2774

○日時 5月12日(日)午前9時

○実施場所 市内一円(各地

区の育成会または町内会にお

問い合わせください)

○その他 一部の地区で日程

が異なる場合があります

●詳細 各地区の育成会及び

町内会または生涯学習係

☎22・3110

芸術文化交流館オープン

○開館期間 5月1日(水)～11

月5日(火)

○開館時間 午前9時～午後

5時

○休館日 毎週月曜日、11月6日(水)～平成26年4月30日(水)

○入館料 無料

●詳細 生涯学習係 ☎22・3

110 (5月1日以降は芸術

文化交流館 ☎28・2021)

作品などを展示してPRしませんか

団体やサークル、または個人で文化や芸術・ボランティアなどの活動を作品の展示や写真などでPRしませんか。

○展示場所 青年センターロビー

○展示期間 原則1か月間

○展示月 相談のうえ決定しますが、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承願います

○展示方法 備え付けのガラスケース、またはFKパネル(1.2m×1.8m)2枚に設置します

●申し込み・詳細 生涯学習係 ☎22・3110



国民年金保険料の納期は毎月です。便利な口座振替のご利用を



国際交流員デミアン・オケインの英会話講座

Let's enjoy improving our English ~みんなで楽しく英語を勉強しよう~

■英会話講座

- 対象 市内中学生以上
- 期間 5月13日(月)～9月30日(月)※祝日を除く毎週月曜日
- 内容

コース	受講区分	内容	受講時間
応用コース	フリートキング	テーマに沿って、自由に話し合います	16:00～16:25
	英文法	実用的な英文法を勉強します	16:30～16:55
	英文読解	実用的な英文を作って、勉強します	17:00～17:25
初級コース	フリートキング	テーマに沿って、自由に話し合います	17:30～17:55
	英文法	基本的な英文法を勉強します	18:00～18:25
	英文読解	基本的な英文を作って、勉強します	18:30～18:55

■親子英会話講座

- 対象 市内小学生と保護者
- 期間 5月1日(水)～9月25日(水)※祝日を除く毎週水曜日
- 内容

受講区分	内容	受講時間
英語絵本の読み聞かせ	英語の絵本を読み聞かせします	18:00～18:25
英語のゲーム	英語のゲームをします	18:30～18:55
会話と発音	簡単な会話と発音を勉強します	19:00～19:25
英文法と英文読解	簡単な英文法と英文読解を勉強します	19:30～19:55

- 場所 青年センター2階第1研修室
- 定員 各15人(受講区分ごと、定員になり次第締め切ります)
- 用意する物 筆記用具、辞書(応用・初級コースのみ)
- その他 コース、受講区分ごとでも申し込みできます
- 申し込み・詳細 生涯学習係

スポーツ安全保険への加入について

スポーツ安全保険は、5人以上でスポーツ活動等を行う団体を対象として、活動中の事故やけがを保障するものです。

○保障の内容

区分	掛金(1人)	死亡	後遺障がい	①入院 ②通院	賠償責任保障 (賠償限度額)	共済見舞金
中学生以下・社会奉仕団体	800円	2,000万円	最高3,000万円	①1日4,000円 ②1日1,500円	①身体・財物賠償合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円 免責(自己負担)なし	突然死、急性心不全、脳内出血などによる死亡 160万円
成人スポーツクラブ	1,850円					
老人クラブ	1,000円	600万円	最高900万円	①1日1,800円 ②1日1,000円		
山岳登山等を行うスポーツ団体	1万1,000円	500万円	最高750万円			

- 対象になる範囲 ①所属する団体の管理下で活動中の事故②所属する団体が指定した集合・解散場所と自宅との往復中の事故
- 申込方法 市内体育施設に備え付けの用紙に記入のうえ、各自で加入手続きをしてください
- 保障期間 加入日から～平成26年3月31日(掛け金を保険機関の窓口に振り込んだ日の翌日から適用)
- 詳細 体育振興係☎24-2525

なまこ山総合運動公園内施設及び屋外体育施設の利用開始日について

- 利用開始日 5月1日(水)
- 施設名 ①陸上競技場②市民球場③市民パークゴルフ場④球技場⑤ソフトボール場⑥市民運動場⑦上芦別球場⑧本町テニスコート⑨上芦別テニスコート
- その他 雪解けの状況により利用開始日が変更になる場合があります
- 申し込み・詳細 体育振興係☎24-2525

芦別市民パークゴルフ場のシーズン券を販売します

- 係☎24-2525
- 販売日時 4月18日(木)、午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日は休み)
- 料金(税込込み) 9,000円(高校生以上)
- 販売場所 総合体育館
- その他 ①顔写真1枚を持参(縦3cm、横2.5cm。1年以内に撮影されたもの)
- 取扱場所・詳細 体育振興係☎24-2525

金曜日の女子会始めませんか  
平成25年度女性大学受講者を募集

女性大学は、女性のための家庭生活・一般教養についての学習やレクリエーション活動を行います。積極的に学習したい方はもちろん、仲間づくりを目的としている方の受講も大歓迎です。修了要件は年間出席率50%以上です。お気軽にお申し込みください。

開催日	5月7日～平成26年2月21日(予定) ※全18回、原則月2回・隔週金曜日
時間	午前10時～午後2時30分(午前10時～11時30分、午後1時～2時30分)
場所	市民会館中ホールほか
対象	市内在住の18歳以上の女性
定員	40人程度
平成24年度に実施した主な学習内容	専門講師による講話(栄養教室、メーキャップ講座など)、ダンス、美術、施設見学等の体験活動など(このほかに小学生との異世代交流事業などを実施)
受講料	無料(ただし、実習材料費などは自己負担)
申込期限	4月24日(水)

- 申し込み・詳細 生涯学習係☎22-3110

百歳おめでとうございます

◇田村 朝子さん

大正2年3月1日生まれ  
市では、満百歳を迎えた方に、市長よりお祝いを申し上げますとともに祝品を贈呈しました。

平成25年度審議会等の委員公募及び意見公募（パブリックコメント）の予定

市では、広く市民の皆さんの意見を反映させ、まちづくりへの市民参加を促進するため、「審議会等の委員公募」及び「意見公募（パブリックコメント）」を実施しています。

平成25年度に予定しているものは、下表のとおりですので、皆さんの積極的な参加をお願いします。

なお、詳細は今後「広報あしべつ」「市ホームページ」などで個別にお知らせする予定です。

○平成25年度審議会等の委員の公募予定一覧

審議会等の名称	公募予定		審議会等の主な内容	担当係
	時期	人数		
高齢者保健福祉計画等推進協議会	4月	2人	本市における高齢者に係る各種の保健福祉施策等に関する計画等を審議する	福祉係
働く婦人の家運営委員会	5月	1人	働く婦人の家の円滑な運営について必要な事項を審議する	商工振興係
都市計画審議会		2人	都市計画に関することなどについて審議する	土木係
食育推進会議	6月	2人	食育推進計画を作成し、その実施を推進する。食育の推進に関する重要事項について審議し、食育の推進に関する施策の実施を推進する	健康推進係
特別職報酬等審議会		2人	市長、副市長及び教育長並びに市議会議員の報酬等の額について市長の諮問に応じて審議する。	職員係
公務災害補償等認定委員会		2人	議会の議員その他非常勤の職員及び臨時的任用職員について、公務又は通勤中に災害が発生した場合に、その災害が公務又は通勤により生じたものであるかどうかを審議する	
環境審議会	8月	6人	市長の諮問に応じ、環境の保全等に関する基本的な事項について調査審議する	政策推進係
地域公共交通会議	10月	3人	市内における市民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便を図り、市の実情に応じた輸送サービスの実現について意見を述べる	生活交通係
文化財保護審議会	平成26年2月	1人	市内にある文化財の保護、保存等について調査・審議を行い、教育委員会に意見を述べる	百年記念館

※予定は変更となる場合もあります。

○平成25年度意見公募（パブリックコメント）予定一覧

意見公募の内容	公募予定時期	担当課
まちづくり基本条例の見直しについて	7月	まちづくり推進係
環境基本計画の見直しについて	12月	政策推進係

※予定は変更となる場合もあります。

高齢者保健福祉計画等推進協議会委員を募集

○職務の内容 芦別市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定し、進行状況について意見を述べていただきます

○募集人員 2人以内（委員総数13人以内）

○応募資格 ①7月1日現在で満20歳以上の方  
②市内に居住、または在勤、在学の方  
③応募日現在、本市の他の審議会などの委員を三つ以上兼ねていない方

○委員の任期 7月1日～平成27年6月30日

○会議の開催 必要に応じて開催。平日の日中に2時間程度を予定

○募集期限 5月2日(木)

○選考方法 選考委員会が書類選考により決定し、後日、本人に通知します

○報酬など 条例に基づく報酬と交通費を支給します

●詳細 福祉係、電子メール：fukushi@city.ashibetsu.hokkaido.jp

平成25年度の高齢者大学（大学課程4年制）の受講者を募集

高齢者大学は高齢者の生きがいづくりと社会活動への参加を目的に開設しています。学習活動はもちろん、仲間づくりを目的としている方の受講も大歓迎ですので、生涯学習を通じた交流をしませんか。修了（進級）要件は、年間出席率50%以上です。試験はありませんので、お気軽にお申し込みください。

期 間	5月15日～平成26年2月26日（予定） （隔週水曜日、全20回、原則月2回）
時 間	午前の部は10時～11時30分、午後の部は0時30分～2時（原則）
場 所	市民会館中ホールほか
対 象	市内に在住する60歳以上の方
定 員	20人
平成24年度に実施した主な学習内容	健康・運動に関する講座、パークゴルフ、遠足、川柳、カラオケなど（このほかに小学生との異世代交流事業などを実施）
受 講 料	無料（ただし、実習材料費などは自己負担）
申 込 期 限	4月24日(水)

●申し込み・詳細 生涯学習係 ☎22-3110

2月分  
教育委員会  
だより

○報告事項 ①学校職員  
の処分に係る内申につい  
て②平成24年度教育費予  
算の補正について③平成  
24年度学校関係者評価の  
結果について④平成25年  
度教育費予算（事業費）  
の内示について⑤平成25  
年度教育費予算（経常費）  
の内示について（以上①  
については承認、②・④・  
⑤については報告済）  
③については報告済）  
については再度報告）

○協議事項 ①平成25年  
度教育行政執行方針につ  
いて②芦別市立学校の学  
校医、学校歯科医及び学  
校薬剤師の公務災害補償  
に関する条例の一部を改  
正する条例の制定につい  
て③芦別市PTA連合会  
からの平成25年度教育予  
算要望に対する回答につ  
いて④平成24年度教育費  
予算の補正見積りについ  
て⑤平成24年度奨学資金  
特別会計予算の補正見積  
りについて（以上5件に  
ついて原案どおり決定）



## 食育だより ③〇

### 食育への関心を高める生涯学習事業

生涯学習係

教育委員会生涯学習係では自らの意思で学びたい、体験したいと思う市民の皆さんが気軽に参加できる講座を数多く開催しています。今回はその中から「食育」に関わる取り組みを紹介します。

### ヘルシークッキング教室

毎年芦別地区栄養士会から講師を招いており、家庭に生かせる講座として市民の皆さんからとても人気のある講座です。「食」をテーマにした講義では、参加者の方々が意欲的に話を聞いていました。後半の実習では講義で学んだことを生かした献立に挑戦し、昨年は「変わりひつまぶし」や「温たまキムチのサ

ラダ」など、普段家で作る料理とは一味違ったヘルシーな4種の献立を作りました。盛り付けにも参加者それぞれの個性が出ていて楽しい講座となりました。



「ヘルシークッキング教室」



「ガタタン作り講座」



「子ども会リーダー養成講習会」

### ガタタン作り講座

今年2月に多楽腹亭（たらふくてい）湊水町店の店主である中畑さんに講師をお願いして実施しました。具材に特別な決まりがなく献立として自由度の高いガタタンは徐々に芦別の家庭料理として定着してきているように、講座の中では参加者同士が各家庭でどんな具材を使うかを教え合う姿も見られました。講座終了後には「新しい作り方を知れてよかった」とも参考になった」といった感想も聞くことができました。

### 子ども会リーダー養成講習会

小学生の高学年と中学生を対象に毎年実施していますが、昨年から食育について学ぶ機会を設けました。子どもたちが班ごとに献立を考えるのですが、学校や学年が違っても子どもたちが集まっているにもかかわらず、すぐに打ち解けて「カレーを作りたい」「野菜はどこで買おう」「お金足りるかな」などと各班それぞれ活発な意見交換を行いました。次に献立を決めた班から市内のお店で、決められた予算の中で買物をして、食材を旭ヶ丘公園のきらきらハウスまで一生懸命運びました。最後の調理では、各グループの中で作業を分担して行い、見事に料理を完成させました。達成感と皆で食卓を囲む楽しさの隠し味で、おいしい晩ご飯になりました。

今年もこのような食育への関心を高める生涯学習事業を開催します。皆さんもぜひ参加して自身の健全な食生活の実現と健康の推進に役立ててみませんか。

毎月19日は

## 食育チャレンジデー

★朝ごはんをしっかり食べましょう★



## 今月の一品

### 卵豆腐のエビあんかけ



1人分のカロリー 【141Kcal】

提供：芦別慈恵園

エビには、動脈硬化などの生活習慣病を予防するタウリンが多く、血液サラサラ、頭の血流を良くするDHAやEPAも含まれています。味覚を保つ亜鉛や銅などの微量元素も多く、殻ごと食べるとカルシウムもとれ、骨粗しょう症の予防にもなります。桜エビは殻ごと食べられる優秀食材です。

▶材料 4人分……………  
●卵豆腐《・鶏卵50g・調味液（だし汁50g、砂糖3g、塩0.3g、みりん2g）》●あんかけ《・むきエビ20g・しめじ20g・さやえんどう10g・調味液（だし汁100g、しょうゆ：8g、塩0.3g、砂糖5g、みりん2g）・水溶き片栗粉適量》

▶作り方……………

- ①卵豆腐の調味液を鍋に入れ、沸騰させ、冷まします。
- ②ボウルに鶏卵を割り、①を混ぜ合わせ、こします。
- ③②を型に入れて、10～20分ほど蒸します。
- ④別の鍋に油をひき、むきエビを炒めます。色が変わったら、一つずつばらしたしめじを入れ、軽く炒めます。さやえんどうは、塩ゆでし、細めの千切りにします。
- ⑤あんかけの調味液を入れ、沸騰したら、さやえんどうを入れ、水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ⑥卵豆腐を食べやすい大きさに切り、⑤をかける。



# 健康のひろば



すこやか子育て

## ♡健康診査・相談・歯科

種類	期日 (受付時間)	対象
3・4か月児健康診査	4月25日(木) 13:00~13:10	平成24年12月~平成25年1月生まれの乳児
7・8か月児健康相談	4月25日(木) 9:30~9:40	平成24年8月~9月生まれの乳児
歯科相談	4月17日(木)、25日(木) 10:00~15:00	生後12か月の乳児
フッ素塗布(虫歯予防)	4月17日(木)、25日(木) 9:30~15:30	1歳6か月~小学校入学前の幼児

○場所 保健センター

●詳細 健康推進係 ☎22-2111

## ♡集団接種

種類	期日	場所 (受付時間)
B C G	4月4日(木) 5月2日(木)	保健センター (13:00~13:10)

○対象者 生後3か月以上1歳未満の乳児  
○標準接種期間 生後5か月以上8か月未満

●申し込み 健康推進係 ☎22-2111

## ♡個別接種

あらかじめ日程は決まっていますので、各医療機関へお問い合わせください。

健康づくり



## ウォーキング教室

健康づくりの近道へ、あなたも一歩踏み出してみませんか。

期日	4月15日(月)
時間	午前9時30分~11時30分 (受付は10時まで)
受付場所	総合体育館ウォーキングコース
料金	無料
内容	体重・体脂肪・血圧測定後、ウォーキングを行います
申し込み	不要。直接受付場所へご参集ください

●詳細 健康推進係 ☎22-2111

## ♡こころの健康相談

心の病気の早期治療・再発防止、社会復帰などの相談を行います。

○日時 / 4月11日(木)、5月9日(木)

午後2時~4時30分

○場所 / 滝川保健所

○費用 / 無料

○その他 / 相談日前日の午後4時までに予約する

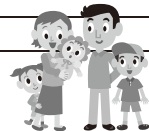
●申し込み・詳細 滝川保健所 ☎0125-24-6201

## ★子育てサロンに遊びにきません

親子で一緒に体操をしたり、工作をして遊んだり、お母さん同士の楽しい情報交換の場です。

対象	子育て中の親子 (0歳~就学前)
日時	4月23日(火) 午前10時~11時30分
場所	道営住宅芦別ふれあいステーション1階 (芦別駅前)
持ち物	飲み物
費用	無料

●申し込み・詳細 子育て支援センター係 ☎24-2778



## こんにちは市立病院です



### ■整形外科外来の診療日が変わります

4月から整形外科外来診療は月曜日と金曜日の午前中になります。4月2日から火曜日は診療がありませんのでご注意ください。

○受付時間 午前10時まで (受付時間を過ぎると診療できません)

### ■プチ健診のメニューが増えます

あなたの気になる検査項目を気軽に調べられる“プチ健診”(予約不要!保険証不要!結果は約1週間自宅に郵送!)に新しいメニューが増えました。

①貧血が気になる方に対し、貧血の鑑別診断として、血清鉄 (Fe) とフェリチンが追加されます②がんが気になる方に対し、がんの手がかりを得る検査 (腫瘍マーカー) として、CEAとCA19-9が追加されます。付き添いで来たついでやお見舞いに来たついでにいかがですか。

○受付日 月曜~金曜日 (祝日を除く)

○受付時間 ①午前9時30分~11時30分②午後2時~4時

○プチ健診検査メニュー

No.	検査メニュー	料金
①	血糖が気になる方 (血糖、ヘモグロビンA1c)	500円
②	コレステロールが気になる方 (総コレステロール、中性脂肪、HDL・LDLコレステロール)	500円
③	肝臓が気になる方 (AST、ALT、γ-GTP、AFP)	1,000円
④	おすすめセット (①+②+③)でさらにお得	1,500円
⑤	甲状腺が気になる方 (TSH、FT3、FT4)	2,000円
⑥	痛風が気になる方 (尿酸)	300円
⑦	貧血が気になる方 (赤血球数、白血球数、Ht、Hb、血小板数、血清鉄(Fe)、フェリチン)	1,000円
⑧	おしっこ(尿)が気になる方 (尿蛋白、尿糖、尿潜血)	300円
⑨	がんが気になる方~腫瘍マーカー (CEA、CA19-9)	1,500円

### ■胃がんリスク検診を開始します

胃の粘膜の健康度を調べ、胃がんの発生のリスク (危険度) を調べる検査です。胃がんの発生には、ピロリ菌の感染が大きくかかわっていますが、血液検査により胃粘膜の委縮の進行度と、ピロリ菌に感染しているかどうかを調べ、胃がんになるリスクを判断します。

○検査内容 採血をして終了

○検査料金 4,000円

○受付日 月曜~金曜日 (祝日を除く)

○受付時間 ①午前9時30分~11時30分②午後2時~4時

●問い合わせ 市立芦別病院事務局医事係 ☎22-2701

4月 ..... April

- 5 金 市内小中学校始業式  
春の全国交通安全運動芦別市民決起大会  
(10:30) 総合福祉センター  
ウエートトレーニング教室 (18:30)  
油谷体育館トレーニングセンター
- 6 土 春の全国交通安全運動 (~15日)
- 8 月 市内小中学校入学式
- 11 木 行政相談 (8:30~12:00) 市役所市民相談室  
芦別市鎮火祭車両パレード (15:00~)  
本町地区一円
- 12 金 ウエートトレーニング教室 (18:30)  
油谷体育館トレーニングセンター
- 15 月 夜間納税相談 (17:15~20:00) 市役所納税係
- 19 金 ウエートトレーニング教室 (18:30)  
油谷体育館トレーニングセンター
- 20 土 第1回フロアカーリング (10:00~11:30)  
児童センター
- 23 火 子育てサロン (10:00~11:30)  
道営住宅芦別ふれあいステーション
- 25 木 ★お節句に向かったのサークル (10:00)  
総合福祉センターボランティアルーム  
行政相談 (8:30~12:00) 市役所市民相談室
- 26 金 夜間納税相談 (17:15~20:00) 市役所納税係  
ウエートトレーニング教室 (18:30)  
油谷体育館トレーニングセンター
- 29 月 昭和の日

★お節句に向かったのサークル .....

- ◎期日 4月25日(木)
- ◎時間 午前10時~正午
- ◎場所 総合福祉センターボランティアルーム
- ◎持ってくる物 工作用はさみ  
(持っている人は花ばさみも)
- ◎参加費 600円 (お花、お抹茶・お菓子、材料代)
- ◎締め切り 4月20日(土)
- 申し込み・詳細 お茶とお花を楽しむ会・関さん  
☎22-2806

30 火 夜間納税相談 (17:15~20:00) 市役所納税係

5月 ..... May

- 1 水 芸術文化交流館オープン (~11月5日)
- 3 金 憲法記念日  
第33回北海道中学生バレーボール選抜優勝大会  
(~5日) 総合体育館ほか  
ウエートトレーニング教室 (18:30)  
油谷体育館トレーニングセンター
- 4 土 みどりの日
- 5 日 こどもの日
- 6 月 振替休日
- 8 水 年金相談 (10:30~15:00) 商工会議所
- 9 木 行政相談 (8:30~12:00) 市役所市民相談室

休日当番医



4月14日・21日・28日・29日・5月3日~5日  
(診療時間 8:30~17:00)  
市立芦別病院 (本町14番地 ☎22-2701)  
5月6日 (診療時間 9:00~17:00)  
野口病院 (北2西1 ☎22-2032)

休日 歯科 当番医 (診療時間 9:00~12:00)

4月	14日	沼田歯科医院 (北4東1-9 ☎22-3578) アヒコ歯科医院 (滝川市 ☎0125-24-8711)
	21日	渋谷歯科医院 (滝川市 ☎0125-22-1737) ハニー歯科 (上砂川町 ☎0125-62-5220)
	28日	スマイル歯科 (滝川市 ☎0125-23-2274) 杉澤歯科クリニック (妹背牛町 ☎0164-32-2832)
	29日	みやこし歯科診療所 (滝川市 ☎0125-75-5330) 新十津川パンダ歯科 (新十津川町 ☎0125-76-3202)
5月	3日	おおさき歯科 (北1東1-7 ☎23-0648) 森歯科医院 (砂川市 ☎0125-52-2789)
	4日	たまの歯科医院 (上芦別町50-61 ☎22-1221) コスモデンタルクリニック (滝川市 ☎0125-23-3630)
	5日	柳第4歯科医院 (滝川市 ☎0125-22-1751) きたじま歯科クリニック (深川市 ☎0164-26-8881)
	6日	よりもと歯科医院 (北4西3-7 ☎22-4618) 安岡歯科医院 (滝川市 ☎0125-22-0285)

人口・世帯

平成25年3月1日現在の人口  
カッコ内は前月比

- 👤人口 16,301人 (-30人)
- ♂ 男性 7,460人 (-19人)
- ♀ 女性 8,841人 (-11人)
- 🏠 世帯数 8,577世帯 (-18世帯)

固定資産税の1期の  
納期限は4月30日です

